

平成29年度

小笠原諸島固有生態系回復ボランティア
in母島 2017 実施報告（写真集）



関東森林管理局 東京事務所

1 趣旨

東京事務所では、この小笠原諸島の固有な森林生態系を後世に残すため、外来植物であるアカギ等の駆除事業を推進するとともに、小笠原諸島固有の森林を将来にわたり保護することの意義等を広く一般国民に普及啓発を行っております。

また、平成20年3月に「小笠原諸島森林生態系保護地域保全管理計画」が策定され、小笠原諸島における外来植物駆除の推進体制が示されました。これらに基づき、本年度もボランティアによるアカギ駆除を実施したものです。

2 実施日程及び実施場所

(1) 作業日程

平成29年12月1日(金)～2日(土)

(おがさわら丸航海11月29日(水)～12月4日(月))

(2) 実施場所

東京都小笠原村母島字桑ノ木山 桑ノ山国有林28林班ろ小班内
(ボランティア活動の森)及び静ヶ沢国有林29林班内

3 実施場所及び作業方法等

(1) 1日目：母島字桑ノ木山国有林内の「ボランティア活動の森」内で実施しました。作業方法は、アカギ等外来植物の駆で、具体的には、小径木伐採、空隙地に萌芽した稚幼樹の抜き取り、また、対象木を枯殺するために樹幹に除草剤注入を行いました。

(2) 2日目：なぎさ公園に面した静ヶ沢国有林29林班内でギンネム、モクマオウの駆除を実施しました。

参考写真（航海・作業状況を写真で紹介します。）

○11月28日(火)竹芝棧橋集合から出航



参加者受付



船客ターミナルに集まった参加者の皆さん





おがさわら丸に乗船



栈橋の見送り風景



船内で打ち合わせ



船内案内板



東京湾風景



船内レストラン内でokeiバンドライブがありました



○11月30日(木)父島到着から母島へ



父島二見港に到着



下船する参加者





ははじま丸乗船前に昼食



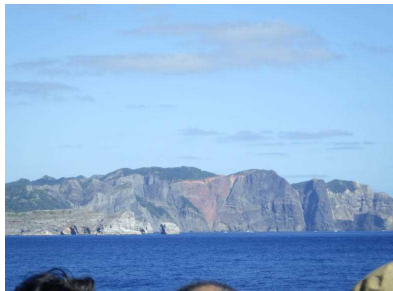
ははじま丸デッキ(奥はおがさわら丸)



ははじま丸乗船券購入



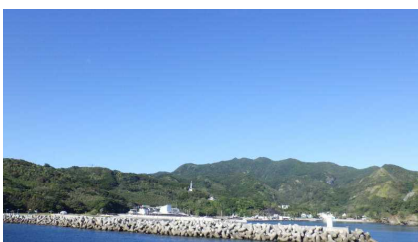
ははじま丸乗船後デッキで



ハートロック



母島が見えてきました



母島沖港(中央奥が乳房山)



母島観光協会職員とボランティアスタッフの皆さん



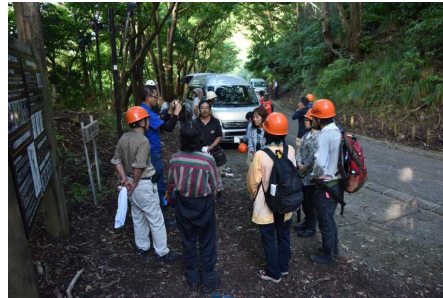
母島到着です



ははしま丸をバックに記念写真

○12月1日(金)桑ノ木山の作業現地 作業1日目





作業終了後、各班で作業をふりかえりました。



作業を終えて

○参加者の皆さんとの懇親会（1日目夜）



母島観光協会長の挨拶



最後は、小笠原望郷歌を合唱

○12月2日(土)海岸沿いの国有林でモクマオウ、ギンネムの駆除作業を行いました。



作業前のミーティング



鉸ヶ崎展望台付近の作業



モクマオウの駆除



作業終了、沖港をバックに記念写真

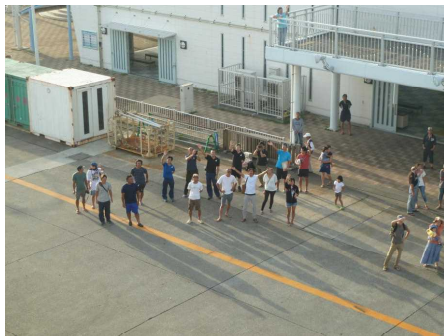
○12月3日(日)母島から父島へ、そして東京へ



クジラのぼり

母島の皆さんお世話になりました。

父島の小笠原太鼓の演奏



保全センター、国有林の皆さんお世話になりました

父島、二見港桟橋に別れを告げて東京へ



おがさわら丸出航です



恒例の観光船の見送り

